学校だより第１２号

稲浜通信

千葉市立稲浜中学校
千葉市美浜区稲毛海岸２－３－３
TEL　０４３－２４７－８５００
令和２年１月６日発行

楽しい教室、夢広がる学校を目指して

校長　川﨑 康範

明けましておめでとうございます。

令和２年、また新しい年がやってきました。稲浜中学校の生徒・保護者の皆様にとって輝ける、良い年になることを願っております。

稲浜中学校は、今年も教師一丸となって生徒数の増加、学級数の増加を見通して、さらなる発展を遂げていけるように努力していく所存でございます。本年も変わらぬご理解、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

令和２年１月２日の日の出

さて、令和２年は、いよいよ東京オリンピック・パラリンピック２０２０が開催される年です。東京で開催されるオリンピック・パラリンピックでは、全力で競技する選手たちにラグビーワルドカップ日本大会の感動を超えるものを私たちに与えてくれるのではないでしょうか。

東京オリンピック・パラリンピックのエンブレムは、校長室前に掲示してありますが、そこにはこう書かれています。**『みんなちがうから、おもしろい。みんなちがうけれど、つながれる。互いに認め合い、支え合いながら、ひとつになる時がやって来ます。同じ形、同じ数の四角形でつくられるふたつのエンブレム。それは、すべてが平等である証です。障がいの有無を越えて、あらゆる障壁を越えて、人と人がつながってゆきます。スポーツの感動は、スポーツの興奮は、世界中誰もが共有できる。世界中みんなをひとつにする。新しい未来は、きっと、ここから生まれます。』**今回のエンブレムを制作したデザイナーの野老朝雄さんは、このように願いを込めたと語っています。紺一色の３種類の四角形を 45 枚組み合わせ、**オリンピック**とパラリンピック、それぞれ異なる市松模様の輪をデザインした。「多様性と調和」のメッセージを込めて制作したとも言っておられました。

昨年は、稲浜中学校でも言葉だけではなく、そのことを体験として理解してもらいたいため、障害者アスリート体験教室で車いすバスケットボールを千葉ホークスの選手達を迎えて体験しました。また、千葉市トップスポーツふれあい授業では、富士通陸上部からオリンピックピアの３選手に来校してもらい指導と話をしてもらいました。自国で開催されるオリンピック・パラリンピックは他国で開催される以上に、実に多くの事を私達に考えさせてれくるように思います。